

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域と商店街を繋ぐ「なわて 水辺プロジェクト」
事業主体 (連絡先)	ナワテ通り商業協同組合 0263-39-5552
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,038,450 円 (うち、支援金 756,000円)

事業内容

- 水辺のマルシェ 25年5・6・9・10月第4日曜日
朝9時～15時 7月28日・8月10日
土曜日 16時～20時開催 合計6回開催
場所 なわて通り・幸橋・女鳥羽川水辺
・生産者による産直・手工芸品販売(橋の上のマルシェ)
・クラフト作家による水辺のワークショップ
・清掃(クリンマルシェ)
・「松本手しごと」松本箒実演販売・みすず細工など民藝ワークショップ
・街中案内(水さんぽ)・なわてモーニング(なわて通りの店)・仮設劇場「水辺の劇場2013」
- ナイトバザール 25年年8月9(金)・10日(土) 夜18時～21時・ナワテ呑み
なわて通りをフードコートに作り替える
- なわて通りを快適な空間・かえるのまちのイメージの創出
24年度に追加してなわて通りを快適に過ごせるベンチ3脚を設置
かえるステッカーを各所に設置してかえるのまちのイメージを定着させる
- 水辺の連続学習会 「知る・見る・遊ぶ女鳥羽川」
女鳥羽川で遊びながら川の生物などを学ぶ会 7. 8月 2回実施 場所女鳥羽川
内容①. 女鳥羽川の水中生物を探す
②. 川遊びの楽しみ・竹で水鉄砲を作る・ニジマスつかみ取り体験
- 25年度 水辺のマルシェ商店街と地域協働に関するシンポジウム開催
- 公式HP・ブログ更新



※1自己評価(事業実施率)【A】

事業効果

マルシェ・ナイトバザール事業を社会実験的に3年間継続
 なわて通りの通行量 朝・夜 目標年度H25 対比H24 20%増
 なわて通りの滞留時間 朝・夜 目標年度H25 対比H24 20%増
 *3年目にあたりイベント認知度の向上が通行量・滞在時間の増加。

- 25年度からは各月ごとに担当者を分担し企画・運営をおこなうことで負担を解消し、毎月オリジナルなマルシェを開催。
- 街中の回遊性の創出・5月クラフトフェアと同時日開催することであがたの森に来ているお客さんを街中に呼び込める
- 女鳥羽川学習会・子供の頃からまちなかの自然にふれあうことで、川・街中の自然への関心を高める

【目標・ねらい】

- まちなかの水辺・商店街の環境を観光・商店街の活性化・まちづくりに活かし、地域の役に立つ商店街
- 地域の資源・人材を商店街と繋げるイベント事業

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

3年間の元気づくり支援金の援助を受け社会実験をおこなってきた。4年目からは、独自に運営が出来る市民主体の組織を構成して持続可能な活動をおこなう。

またサポーター的なボランティアを募集して、より幅広い市民の力を受け入れることの出来る活動に発展させていく。

可能であれば、水辺の空間をナワテ以外のエリアにも拡大して、松本全体のまちづくりを広めていきたい。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある